

コレクション展 2023 - 春夏
特集：美術と音楽の出会い

2023年5月20日(土) - 7月30日(日)



1. ワシリー・カンディンスキー 《抒情的（『響き』より）》1911年 木版、紙 当館蔵

プレス向け解説会のご案内 2023年5月19日(金) 13時30分 -

プレス関係者を対象に解説会を実施いたします。ぜひ、この機会に取材していただき、魅力を発信してくださいませようお願いします。

 お問い合わせ先

和歌山県立近代美術館

学芸担当：藤本真名美 広報担当：村井

〒640-8137 和歌山県和歌山市吹上1-4-14

T E L : 073-436-8690

F A X : 073-436-1337

E-MAIL : press@momaw.jp

W E B : <https://www.momaw.jp>

Facebook : <https://www.facebook.com/moma.wakayama/>

Twitter : https://twitter.com/moma_wakayama

コレクション展 2023 - 春夏 特集：美術と音楽の出会い
2023年5月20日(土) - 7月30日(日)

1963年に和歌山城内で開館した和歌山県立美術館を前身とする当館は、日本で5番目となる国公立の近代美術館として、1970年11月、県民文化会館の1階に開館しました。そこで23年あまり活動したのち1994年に現在の建物へと移転し、展示収蔵環境を拡充させミュージアムとしての活動を続けています。和歌山ゆかりの作家についての展覧会と収集を中心に、現在はその範囲を国外にまで広げ、日本画、洋画、彫刻、版画など、総数1万点を超える作品を収蔵するに至っています。

コレクション展では、所蔵品を通じて幅広い美術の表現に接していただけるよう、季節ごとに展示を替え、さまざまな特集コーナーも設けながら作品の紹介を続けています。今回は、和歌山ゆかりの近現代美術とともに、かつて盛んであった床の間文化を思わせる日本画作品のほか、特集では「美術と音楽の出会い」をテーマに、ワシリー・カンディンスキーやアンリ・マティス、ジョン・ケージといった海外作家と、恩地孝四郎、駒井哲郎、横尾忠則、藤本由紀夫ら日本人作家の作品を選びました。

美術家と音楽家たちは、特に近代以降では、互いに意識し、強く惹かれ合いながら創作活動を行ってきました。また、美術作品によってイメージが生み出された現代のレコードジャケットにも、クラシックからジャズ、ロックなどのジャンルに、アートとサウンドの「出会い」が実現されています。イーゴリ・ストラヴィンスキーとジャン・コクトー、ヴェルヴェット・アンダーグラウンド&ニコとアンディ・ウォーホル、サンタナと横尾忠則や、マイルス・デイヴィスと池田満寿夫、武満徹と宇佐美圭司ほか、ピンク・フロイドやレッド・ツェッペリンのジャケットを手がけたヒプノシスのデザインなどにも光をあてます。



2. 菊池契月《東遊舞》
制作年不詳 顔料、絹



3. 小林古怪《若鮎》1937年 顔料、絹



4. アンリ・マティス《サーカス (『ジャズ』より)》
1947年 ステンシル、紙



5. 恩地孝四郎《音楽作品による抒情 ドビュッシー「金色の魚」》
1950年 木版、紙

掲載用画像については広報担当にお問合わせ
ください。

*すべて当館蔵です。

*文字のせ、トリミング等をご遠慮ください。

開催概要

- 主催 和歌山県立近代美術館
会場 和歌山県立近代美術館 1階展示室
会期 2023年5月20日(土) - 7月30日(日)
開館時間 9時30分 - 17時 (入場は16時30分まで)
休館日 月曜日 (ただし、7月17日は開館し7月18日休館)
観覧料 一般350(270)円、大学生240(180)円 ()内は20名以上の団体料金
*高校生以下、65歳以上、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料
*5月27日、6月24日、7月22日(毎月第4土曜日)は「紀陽文化財団の日」として大学生無料
*6月4日、7月2日(毎月第1日曜日)は全館無料

関連事業

中止や延期となる場合があります。ご来館の際は、ウェブサイトにて最新情報をご確認ください。

▶館長によるレコードコンサート&トーク

日時：6月17日(土) 14時 - 15時30分

場所：2階ホール *入場無料、申込不要、定員60名(先着順)

協力：ウメダ電器

概要：特集「美術と音楽の出会い」の出品作品の解説とともに、当館館長の選曲による展覧会の関連レコードを、全方位スピーカー「Kaguya」にてお聴きいただきます。



展示予定のレコードジャケット

▶館長によるフロアレクチャー (特集「美術と音楽の出会い」)

日時：5月20日(土)、6月11日(日)、6月25日(日)、7月9日(日)、7月23日(日)
14時 - 15時

場所：1階展示室 *要観覧券、申込不要

▶担当学芸員によるスライドレクチャー「コレクション展よりー 再考・床の間芸術・再興」

日時：6月10日(土) 14時 - 16時

場所：2階ホール *入場無料、申込不要、定員60名(先着順)

同時期に開催の展覧会

▶石ノウエニ描ク 石版画と作り手たちの物語

会期：4月22日(土) - 7月2日(日)

▶なつやすみの美術館 13 feat. 橋本知成

会期：7月11日(火) - 9月10日(日)

▶【県立博物館 (とたり) の展覧会】

きのくにの小浪華ー湯浅ゆかりの文人の書画ー

会期：4月29日(土) - 6月18日(日)

きのくにのかたなー和歌山県立博物館の赤羽刀ー

会期：7月1日(土) - 8月27日(日)